

Sc・Df/Tr

池ノ沢



Ver.1(2020/2/1)

## 災害伝承 DATA

所在地：長野県塩尻市奈良井 399

緯度・経度：北緯 35 度 57 分 56.2 秒

東経 137 度 48 分 37.0 秒

伝承形式：土木構造物・工事

種類 / 要因：斜面崩壊・がけ崩れ・土石流 /  
集中豪雨

災害発生：2006 年（平成 18 年）7 月 19 日

建立時期：2007 年（平成 19 年）

指定等：土砂災害警戒区域

周辺地形：山地・谷底平野・扇状地



観光情報はこちら

### 言い伝え・伝説

長野県各地に甚大な被害をもたらした平成 18 年 7 月豪雨の際、当地でも池ノ沢から大量の土砂や流木が沢沿いの住家や公民館へ押し寄せ、付近に大被害が発生しました。その後、公民館の跡地に沈砂池や新たな水路が整備されました。

### 周辺案内

当該箇所は「奈良井宿」のほぼ中央に位置しています。奈良井宿は鳥居峠という難所をひかえ、中山道木曾十一宿中、最も賑わった宿場町でした。江戸時代や明治時代の建築物が立ち並び、往時の面影を色濃く残す奈良井宿は、昭和 53 年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。